

.....
本会記事
.....

2024 年度秋季大会に向けて

2024 年度秋季大会は、11 月 19 日（火）～21 日（木）の 3 日間、朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンターにおいて開催します。1 件の企画セッション（1）負熱膨張粉体を用いた熱膨張制御と 4 件の講演特集（1）硬質（工具）材料に関する新たな展開、（2）磁性材料・磁気デバイスにおける微細構造制御と機能発現、（3）粉末積層 3D 造形に関わる材料および技術の最先端、（4）外場効果を利用した新たな創製技術と機能発現が行われます。詳細につきましては、秋季大会 HP（<https://confit.atlas.jp/jspm2024a>）をご覧ください。

新潟県での講演大会開催は 6 年ぶりとなります。2022 年度春季大会を今大会と同じ朱鷺メッセで開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症に対する懸念を完全に払拭することができず、オンラインでの開催に変更となりました。今回ようやく新潟で開催できることをとても嬉しく思っています。会場となる朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンターは、空港からはタクシーで約 20 分、最寄りの新潟駅からもタクシーで約 5 分の距離のため、比較的アクセスがよい環境です。タクシーの他にも路線バス（交通系 IC カード利用可）も通っています。朱鷺メッセ内には、1 万人収容可能な展示場や大小 13 の会議室等があるため、学術大会以外にも、成人式やコンサートなど各種イベントが開催されています。イベント施設としての利用の他に、朱鷺メッセ内には、地上 125 m に位置する“Befco ばかうけ展望室”があり、360 度の大パノラマからは日本海に浮かぶ佐渡島をはじめ、新潟市内の景色を楽しむことができます。展望室名の“ばかうけ”は、新潟市にある栗山米菓が展望室の命名権を取得し、同社のお菓子である“ばかうけ”から名付けられました。展望室の他には、約 6,000 点の美術品を所蔵する新潟県立万代島美術館があり、普段美術館になじみのない方でも楽しめる企画が行われています。大会中はミイラやツタンカーメンの指輪など約 200 点が展示される「古代エジプト美術館展」が開催されていますので、興味がある方は訪れてみてはいかがでしょうか。

ここで、朱鷺メッセ周辺の観光スポットをいくつか紹介します。秋季大会参加後にお時間がありましたら、ぜひお立ち寄りください。

○ぼんしゅ館新潟驛店（営業時間 9：00～21：00 プースにより営業時間が異なります）

新潟全酒造の代表銘柄が集まり、啗き酒ができる場所として知られています。駅構内にあるため、移動時間の合間にふらっと立ち寄ることができます。お酒の購入はもちろん、お米やお酒を使用したお菓子も店内で販売しているので、お土産を求めるのにもぴったりの場所です。

啗き酒を楽しむためには、受付で 500 円を支払い、5 枚のコインと交換します。お猪口を受け取り、壁にズラリと並んだ啗き酒マシーンから、好きな銘柄を選択できます。基本的には 1 杯につき 1 メダルで、中には 2 枚、3 枚メダルが必要な銘柄もあるようです。

また、新潟駅からは離れますが、新幹線の越後湯沢駅改札を出て 50 m のところにあるぼんしゅ館越後湯沢驛店では、啗き酒、食品販売だけでなく、入浴用のお酒を使用した酒風呂を楽しむことができます。お酒の成分による血行の促進、美肌効果が期待できます。大会からの帰路に途中下車されてはいかがでしょうか。

○みなとのマルシェ“ピア Bandai”（営業時間 9：00～21：00 ※店舗によって異なります）

朱鷺メッセより徒歩約 10 分、新潟駅からは徒歩約 20 分の距離にある、新潟港に面した新潟市万代島にある観光市場です。特産品であるお米やお酒をはじめ、新鮮な食材の購入、お土産品選びにも利用できます。新潟県の特産品が集結しているため、ここに来れば買えないものはないという、日本海側最大級の旬鮮市場として知られているそうです。

食材、お土産の購入以外に、佐渡のお魚を楽しめる新潟の人気廻転寿司「弁慶」や、創業明治 37 年漁港・万代島で水揚げされたばかりの新鮮な地魚を扱う、万代島鮮魚センター直営の新潟鮮魚問屋「港食堂」もあり、新潟グルメをその場で味わうことができます。

（小川 千賀子）